

# 町長日誌

(1月1日～31日)



1月4日	御用始め
5日	多古町消防団出初式
6日	成人の日記念式典
7日	香取郡市町会・議会議長会名刺交換会(香取市) 香取郡市町会臨時総会(東庄町)
9日～10日	市町村長特別セミナー(千葉市)
12日	町民マラソン大会
17日	町議会全員協議会 成田国際空港東側地域戦略会議シンポジウム
18日～20日	成田国際空港周辺農産物輸出協議会視察(中国)
21日	商工会・佐原法人会多古支部新春賀詞交歓会
23日	町議会臨時会
25日	町航空機騒音等対策協議会勉強会
29日	交通安全祈願法要
30日	香取・東総首長懇話会(香取市)
31日	多古町農業再生協議会



「町民マラソン大会」であいさつ

## お詫びと訂正

広報たこ2月号9ページに掲載しました多古台住宅今後の展望において「耐震等級3を標準」と記載しましたが、メーカーや設計仕様の選択によって異なる場合があります。お詫びして訂正いたします。

# 整骨院等で施術を受けられる方へ

## 健康保険の対象となる負傷

- 医師や柔道整復師(整骨医など)の診断または判断により、急性または亜急性の外傷性の骨折、脱臼、打撲および捻挫で、内科的原因による疾患でないもの

## 健康保険を使えるのはどんなとき

- 医師や柔道整復師に、骨折、脱臼、打撲および捻挫等(いわゆる肉ばなれを含む)と診断または判断され、施術を受けたとき(骨折および脱臼については、応急手当をする場合を除き、あらかじめ医師の同意を得ることが必要です)。

- 骨、筋肉、関節のケガや痛みで、その負傷原因がはっきりしているとき。

主な負傷例：日常生活やスポーツ中に転んで膝を打ったり、足首をひねったりして急に痛みがでたとき

## ◆ 医師や柔道整復師の診断または判断等により健康保険の対象にならないものの例

- 単なる(疲労性・慢性的な要因からくる)肩こりや筋肉疲労。
- 脳疾患後遺症などの慢性病や症状の改善のみられない長期の施術。
- 保険医療機関(病院、診療所など)で同じ負傷等の治療中のもの。
- 労災保険が適用となる工作中や通勤途上での負傷。

## 治療を受けるときの注意

- 健康保険は、治療を目的としたものであり、上記◆のように健康保険の対象とならない場合もありますので、負傷の原因は正確に伝えましょう。

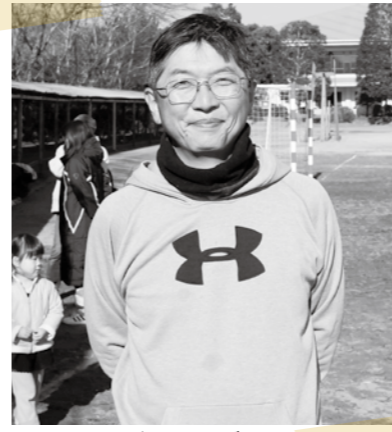
- 治療費は、本来患者が費用の全額を支払った後、自ら保険者へ請求を行い支給を受ける「償還払い」が原則です。しかし柔道整復については、例外的な取り扱いとして、患者が自己負担分を柔道整復師に支払い、柔道整復師が患者に代わって残りの費用を保険者に請求する「受領委任」という方法が認められています。このため、多くの整骨院等の窓口では、病院・診療所にかかったときと同じように自己負担分のみ支払うことにより施術を受けることができます。

- 「受領委任」の場合は、柔道整復師が患者に代わって保険請求を行うため、施術を受けたときには、柔道整復師が療養費支給申請書の受取代理人欄(住所、氏名、委任年月日)に原則患者の自筆による記入が必要となります。

- 施術が長期にわたる場合は、内科的要因も考えられますので、医師の診察を受けましょう。

- 平成22年9月の施術分より、窓口払いの領収書が無料発行されることになりました。医療費控除を受ける際に必要になりますので、大切に保管しましょう。

お問い合わせ ● 住民課国保年金係 ☎ 76-5405



多古町ソフトボールクラブ 代表 木村誠さん(つづじヶ丘)

「ある日、高校生が『現在の多古中ソフトボール部の部員数は5人。このままでは多古中ソフトボール部がなくなってしまう』と私のもとに訪れました」と話す木村誠さん。4月には新一年生が部活への入部を始めます。木村さんは早急に何かしなければと『多古町ソフトボールクラブ』の設立に向けた会員募集のチラシを、各小学校の児童全員に配り参加者を募りました。そして多古中グラウンドで活動を開始しました。

かつて多古中ソフトボール部は、昭和

# 『なくしたくない!』

元多古中ソフトボール部の高校生たちが集結

数々の輝かしい成績を収めた、伝統ある多古中ソフトボール部が存続の危機に陥っています。「この危機を乗り越え、ソフトボールの魅力や楽しさをたくさんの人に伝えたい」。多古町ソフトボールクラブはそんな思いから誕生しました。

30年代から始まった県大会において、常に上位の成績を収めてきました。平成16年の県大会では見事に初優勝。平成16年から23年の郡市新人大会では8連覇を成し遂げ、そして平成21年には全国大会への出場を果たしました。

しかし今の部員数では大会に出場することすらできません。この状況に「輝かしい成績を残し、歴史と伝統があるこの部をつぶしたくない」という思いを持つ、多古中ソフトボール部OGの高校生、社会人が一同に集まりました。そして、ソフトボールの楽しさを伝えようと、昨年10月から子どもたちへの指導が始まりました。

## 楽しく活動中

小学校4年生までの6人が、月2回の練習に参加しています。多古中ソフトボール部の5人も練習に加わり、みんなで鬼ごっこをして体をほぐすことから始まり、



小さな手で一生懸命キャッチボール



丁寧な指導でバッティング練習

楽しく活動しています。もちろんソフトボールはみんな初めてです。小さな手で大きなボールを一生懸命に投げてキャッチボールしたり、バッティング練習をしています。

一緒にソフトボールしませんか? メンバー募集中

「お姉さんたちが優しく教えてくれるので練習が楽しい。中学生になったらソフトボール部に入りたい」と話す4月から5年生の皆川櫻花さん(南並木)。ソフトボールクラブは丁寧な指導で楽しく練習しています。興味のある方は、ぜひ見学に来てみてはいかがでしょうか。



多古町ソフトボールクラブの仲間たち

練習日 毎月第1・3日曜日  
場所 多古中グラウンド

お問い合わせ  
多古町ソフトボールクラブ  
代表 木村誠 ☎ 75-11339